



COVER STORY

株式会社 マルシメ

はじめは昭和25年、十文字町通町に開業した酒類の小売店。昭和36年には店舗を移転して食品・衣料・雑貨の総合小売店とし、「有限会社マルシメ」を設立。その後、昭和56年から南の街ディスカウントストア・ラッキーとして運営していた店舗を建て替え、昭和61年には売り場面積を拡大したテナント複合型のショッピングモール「南の街ショッピングセンター」の営業を開始。平成11年、これまでの小売に、農業資材・建築資材・家電・カーショップ・家具等を加えた「スーパーモールラッキー」をオープンする。

厳しい時代、だからこそ 最善のサービスで 地域の暮らしを豊かに。



この地域とともに 発展していく店づくり

食料品から家電、農業資材までを扱う大型ショッピングモール・ラッキーは、その売り場面積の広大さと、秋田市の人にまで知られるキャンプ用品のコアな品揃えなど、県内に例を見ないオンリーワンの店づくりで地域を支える地元企業。創業の昭和25年から今年で63年という長い年月を、この地域とともに歩んできました。商圏人口の増加が見込めない状況で、売上を増加・維持させるための選択肢は、市場エリアを広げるか、占有率を拡大させるかの

二手に絞られます。他社が多店舗展開によってエリア拡大を図る中、マルシメの選択は半世紀にも渡り占有率拡大の一手を貫いてきました。酒屋、スーパー、デパート、ディスカウントストア、ショッピングモール。地域が求める、それまでなかったサービスや商品を最善のかたちで提供してきた文字通りの地域共生企業です。

「愛される店」を目指して

店頭アンケートを実施し、顧客の意見を反映した革新に取り組んでいるのは平成18年に代表取締役役に就任した遠藤宗一

郎社長。地域の人に心から愛される企業であり続けるため、社員と一丸となって新たなサービスの開拓に余念がありません。地元農家の直売スペース「ファーマーズマーケット」もそのひとつ。「地産地消」と「豊かな食生活」をコンセプトに、地元農産物と全国各地のこだわりの加工食品や厳選したワインなどを揃えています。木箱を使った商品ディスプレイで、野菜を手にする楽しみをさらに盛り上げる演出も人気の

一因です。また、今年4月からは増田町狙半内地域の共助運営体との提携により、買い物バスの定期便を試験運行。少子高齢化の著しいエリアで、地域の求めるサービス提供に挑戦しています。県内外の資本企業が出店を進める中、「買い物はラッキーで」と地域の人に想われる店づくり。これまでも、これからも、地域のリーディングカンパニーとして、「最善のサービス」を目指した進化から目が離せません。

株式会社 マルシメ

tel.0182-42-3996 横手市十文字町仁井田字東22-1
<http://sm-lucky.com/>